

平成25年度第1回 歩行者移動支援有識者委員会の概要

1. 開催日時等

日時：平成25年5月22日（金） 10:00～12:00

場所：中央合同庁舎3号館4階 総合政策局局議室

出席者：委員長 岡部 篤行 青山学院大学総合文化政策学部 教授
委員 加藤 浩徳 東京大学大学院工学系研究科 准教授
委員 越塚 登 東京大学大学院情報学環 教授
委員 竹中 ナミ 社会福祉法人プロップ・ステーション 理事長
委員 古屋 秀樹 東洋大学国際地域学部 教授

(敬称略、五十音順)

事務局：国土交通省政策統括官付

2. 委員からの主な指摘事項

○提案のあった8件の取組みのうち、以下の5箇所について、モデル事業としての実施が適当であるとの意見があった。

○なお、選定にあたって以下の意見が付された。

有識者委員会からの主な意見

- ・今年度は、公共施設との連携というテーマが追加されたが、公共交通機関との連携で、時刻表の表示だけでなく、バスロケーションシステムとの連携が提案されているものがあり評価できる。
- ・公共交通機関との連携が提案された中でも、バス、鉄道、遊覧船事業者と複数の主体との連携は、他への良い事例として評価できる。
- ・サービスの対象として、視覚障害者を提案されているものがあり、新しい試みとして評価できる。
- ・運用体制の主体が自治体というものがあり、サービスの広がりという観点で評価できる。
- ・伝統的建造物を保存するための条例による制限（案内看板の抑制）を受けている地域の課題に対して、明確なシステムの導入効果が期待できることは評価できる。
- ・現地でのサービスのみだけでなく、外出前に家のPCで事前に調べているという実態も踏まえて提案があり、評価できる。
- ・ガイドラインの完成度を高めることに繋がるモデル事業を掘り起こすという観点から、以下の5箇所が適当である。

【5箇所】

1. 福島県福島市 土湯温泉町復興再生協議会
2. 東京都狛江市 (仮称) 狛江市あいとぴあレインボー推進協議会
3. 静岡県下田市 下田市ユニバーサルツーリズム推進協議会
4. 兵庫県豊岡市 城下町いずし歩行者移動支援協議会
5. 島根県松江市 松江バリアフリーのまちづくり推進協議会

以上